

# CONCIERGE

by Mochimaru shokuhin Co.,Ltd. 10/June/2024/vol.784



## 西洋ノギリソウの花 ヤロウの花 Yarrow flower (福岡県・久保田農園) **お取り寄せ商品**

西洋ノギリソウ、ヤロウは学名：アキレア (Achillea millefolium. L.) ともいって、この語源は古代の英雄アキレスが、戦士の止血用に葉を使い傷を治したということから名付けられたといわれています。現在に至っては100種類以上も種類があるといわれているように、西洋では昔から身近に存在し馴染んできた植物でもあり、生命力も感じる植物です。このコンシェルジュでも以前「西洋ノギリソウの葉」をご紹介したことがありますが、若葉は柔らかく、サラダやおひたしやスープなど食用にも使われ、勿論その葉が持つギザギザした、しかし繊細でふんわりとした特徴のある姿から、お洒落な飾りなどにも使われお料理を彩っております。そんなヤロウの花が季節限定にて到着をしております。花も葉と同様、薬効もあり、乾燥させてハーブティーでいただくことも多い様ですが、初夏を感じる今の季節にしか見ることでできない小さく可憐なハーブの花ですので小房でスイーツのプレートの飾りや、ハーブティーに添えても清楚で爽やかな可愛らしい演出になるかと思えます。直径5~8mmぐらいの小花の集まりです。中世では、悪魔を遠ざける強い魔力があると信じられ、結婚式の花束にも使われていたというエピソードもあるようです。